

# バリューチェーンを通じた 食資源の有効活用

本日の内容；

1. 社会課題への向き合い方
2. フードロスの捉え方
3. 取り組みのご紹介
4. フードロス削減に向けた課題

2019年3月27日  
キューピー株式会社  
広報・CSR本部 CSR部  
石橋 弘行

# 0. キューピーグループの事業展開

共通：58 (億円)

## サラダ・惣菜

1,155



サラダ・惣菜



カット野菜

## タマゴ

1,009



タマゴ素材品



タマゴ加工品



## 調味料

1,534



マヨネーズ・ドレッシング



ジャム・パスタソース  
ベビーフード・介護食・医療食

## 加工食品

468

## 物流システム

1,383



食品の運送・保管

## ファインケミカル

100



ファインケミカル

サラダ

卵白

卵機能成分

'18年売上高 5,735 (億円)

## CSRの基本的な考え方

私たちはグループ理念と規範を遵守し  
持続可能な社会の実現に貢献するとともに  
グループの持続的な成長の基盤として  
CSR活動を推進します

2018.5策定

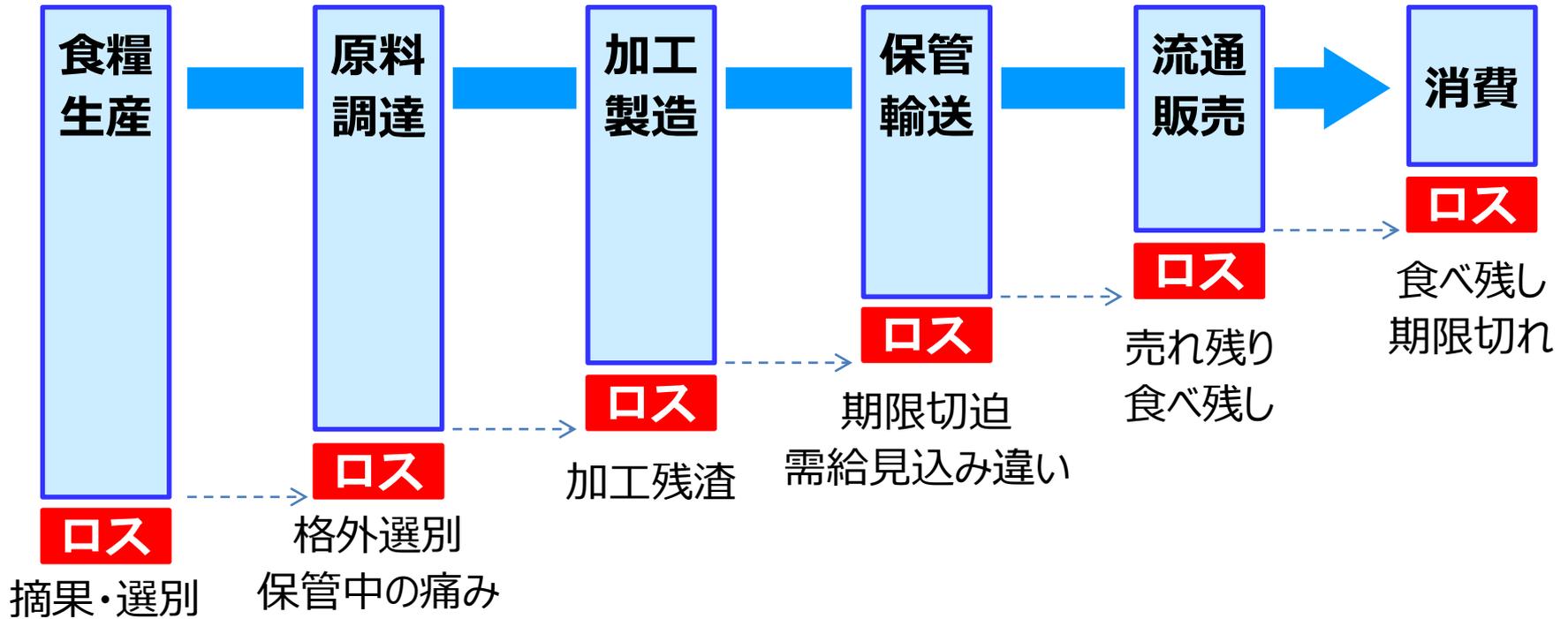
重点課題	私たちの想い	SDGsとの関連づけ
健康寿命延伸への貢献	高齢になっても元気で過ごせる社会に貢献します	 
子どもの心と体の健康支援	食を通じて子どもの心と体の健康を支え、 未来の活躍を応援します	 
資源の有効活用と持続可能な調達	自然の恵みに感謝し、 地球の持続可能性に配慮します	  
CO <sub>2</sub> 排出削減(気候変動への対応)	地球温暖化防止の実現に向け、 CO <sub>2</sub> 排出削減に取り組みます	
ダイバーシティの推進	理念に共感するグループの一人ひとりが、互いを受容し、 学びあい、持続可能な社会とグループの成長をめざします	 

# 2. バリューチェーンにおけるフードロスのイメージ

←これまでの食品メーカー→

※「量」をイメージしたものではありません

←-----これからの食品メーカー-----→



食料ロス

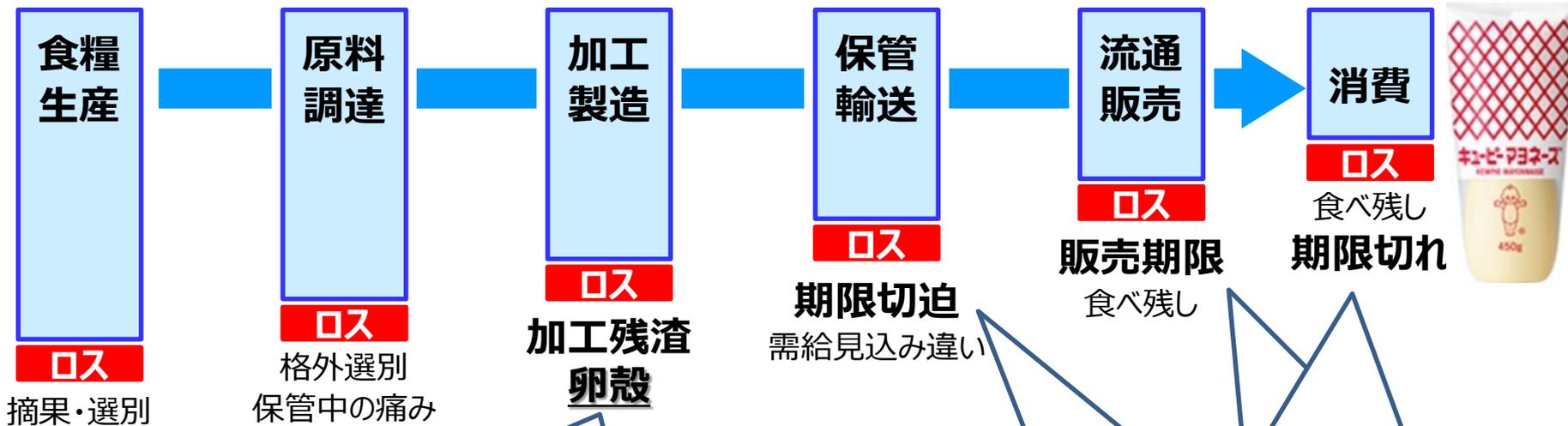
フードロス

食料廃棄

食資源のムダ遣い ⇒ 資源枯渇

「食」のバリューチェーンが 持続不可能 に…

# 3. 私たちの取り組み 事例①



## <卵殻の有効利用>

### ◆ 土壌改良剤として

畑に施肥し高品質の野菜を



### ◆ Ca強化原料として

食品やサプリメントに



### ◆ 石灰の代替品、摩擦材として



チョーク



タイヤの  
滑り止め

## <賞味期間の延長>

### POINT1

「アルミシール」による  
外部酸素の遮断



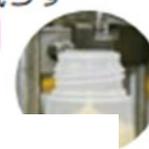
### POINT4

酸素を通しにくい  
「多層容器」



### POINT2

製品中の酸素を減らす  
「口部の窒素置換」



### POINT3

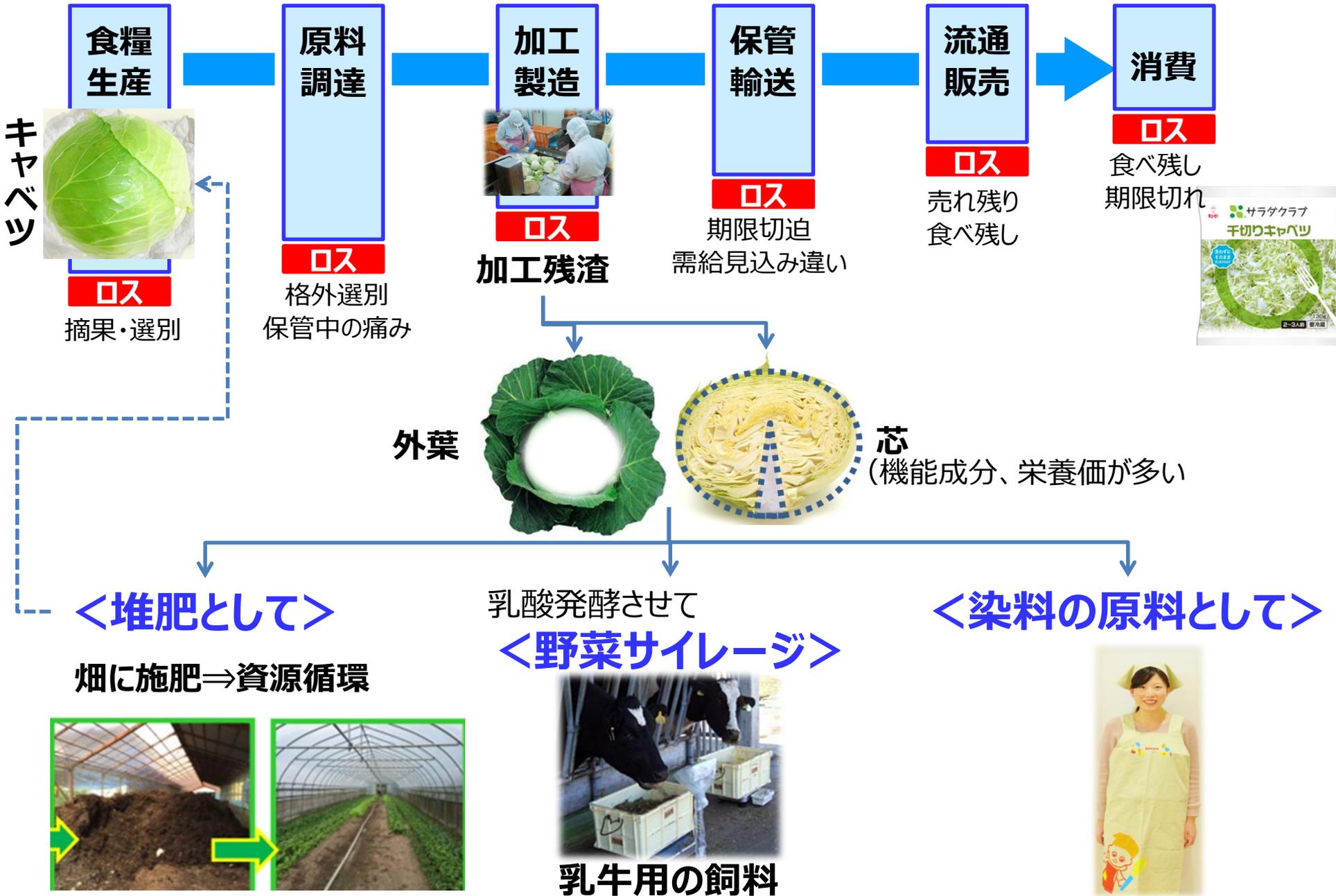
生産中に酸素を混ぜない  
「真空ミキサー」

### POINT5

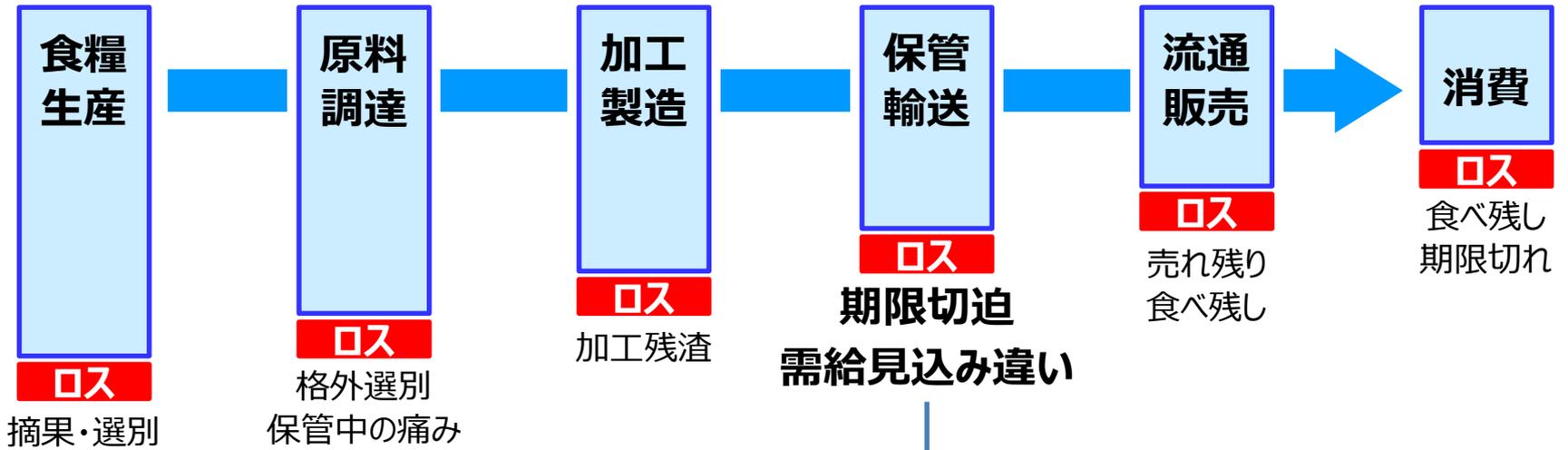
植物油から酸素を  
限りなく取り除いた  
「おいしさロングラン製法」



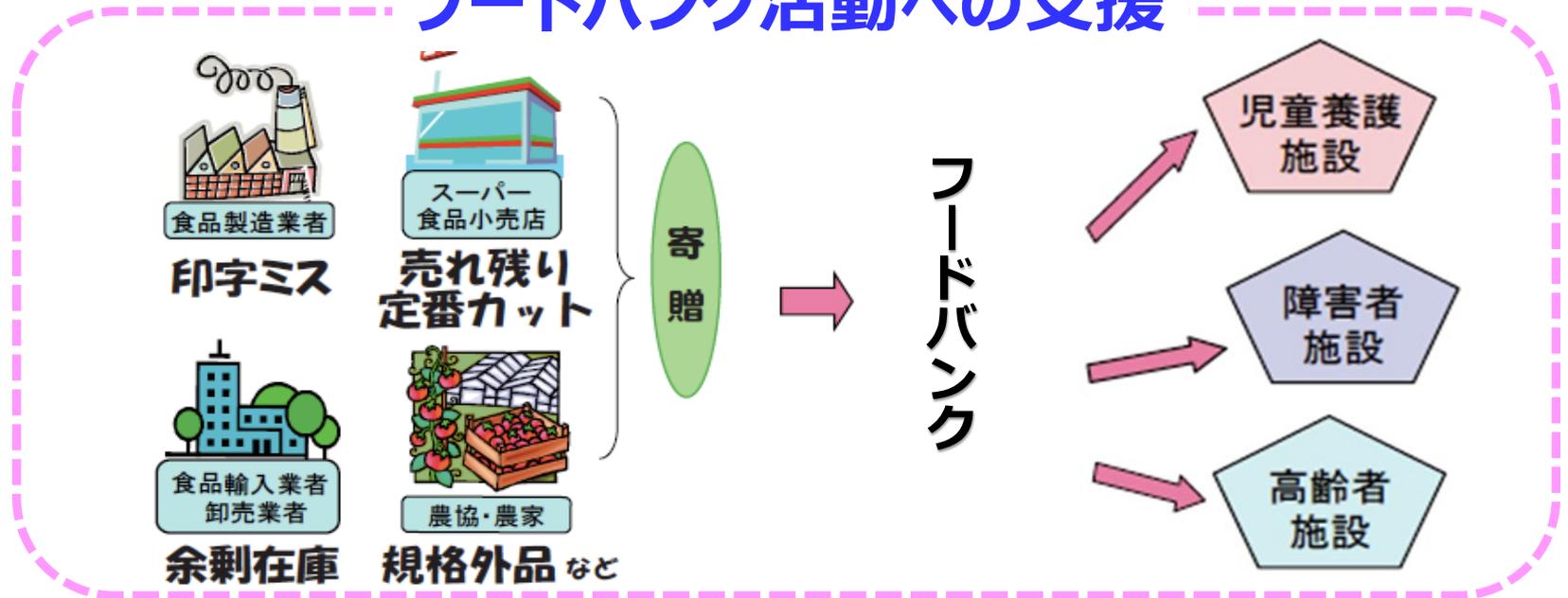
# 3. 私たちの取り組み 事例②



# 3. 私たちの取り組み 事例③



## フードバンク活動への支援



## 4. フードロス削減に向けた課題

私たちの取り組みは、まだまだ不十分…

- ・食品残渣（食資源）の有効活用策の開発
- ・残渣などの発生場所⇒活用商品の利用先への物理的な距離
- ・より価値の高い活用策の検討
- ・社内の理解と協力、社外（利用者、運搬業者など）との相互理解と信頼関係
- ・消費者の理解も必要（たとえば、エシカル消費の啓発、普及）

などなど…

一企業で出来ることには限りがある…

**「食」のバリューチェーンに関わる皆さんと、相互連携した取り組みが必要**

**本日はありがとうございました。**

**2019年3月27日  
キューピー株式会社  
広報・CSR本部 CSR部  
石橋弘行**